

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市コミュニティセンター下和田会館
指定管理者	大和市コミュニティセンター下和田会館管理運営委員会 会長 武藤栄一
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・センターの使用の承認に関する業務

室名	件数	使用時間	使用人数	使用料
学習室	81	179	640	14,200
休養室	64	198	590	12,900
実習室	36	74	262	3,300
集会室	356	921	6,345	227,300
保育室	273	563	1,759	110,000
合計	810	1,935	9,596	367,700

- ・センターの維持管理に関する業務

午前10時から午後5時30分までの職員の配置、建物の定期点検及び保守管理、物品の管理等について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・地域の特色を活かした地域コミュニティの推進を図る業務（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
ビーンボウリング大会	6/3	38名
児童館まつり	6/16	42名
七夕まつり（児童館共催）	7/7	77名
コミセンまつり	10/28	280名
健康講座	11/18	42名
クリスマス会（児童館共催）	12/15	72名
やまとコミュニティ音楽館	1/19	62名
カラオケお楽しみ会	2/10	73名

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	4,388,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の 給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,009,928
雑入 (預金利息等)	67,600	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施 のために支出した金額)	88,466
		研修費 (指定管理者が職員の資質向上のた めに実施した研修等費用の金額)	320
		管理運営費 (光熱水費や消耗品、修繕等、電話 代等、施設の維持管理のために支出 した金額)	2,323,937
収入計 (①)	4,455,600	支出計 (②)	4,422,651
収支決算	32,949		

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に使用者アンケートを実施し、意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用許可事務については、条例等に則り適切に行われています。
- ・市で実施した使用者アンケートでは、スタッフの対応について、回答者の約94%から「満足」との評価を得ており、前年度から高い評価を維持していることは評価します。
- ・使用者からの要望を受け、集会室の机をカスタマー付きのものに更新する等、計画的に使用環境の向上に努めています。

評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・コミセンまつりを始めとした様々な事業を実施し、地域コミュニティの醸成に努めています。
- ・「健康講座」では近隣の病院から専門家を招き、地域住民から要望の強い認知症についての講和を実施しました。今後も地域のニーズを汲み取った事業の実施を継続することを希望します。

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行われていることに加えて、5月に使用者と合同で会館清掃を行っています。
- ・管理運営委員会役員や地域団体によるボランティアでの除草・剪定作業が随時行われており、地域全体での施設維持への取り組みが見られます。
- ・年2回実施している自衛消防訓練の際、スタンドパイプ消火資機材の講習も合わせて行うことで、会館の設備を使用者へ積極的に周知する取り組みを行っています。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・会長が施設の状況をよく把握しています。また、コミセンだよりの配布等を通じて地元自治会とも密接に連携し、施設の管理運営を行っています。
- ・施設の管理運営を安定的に行う上で、十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は良好な状況です。